

福祉新聞

週刊

2012年 (平成24年) 4月30日
 月曜日発行 (月4回) 第2573号
 定価年額18,900円(消費税・送料共)
 郵便振替口座 00140-2-71762

障害女性に特有の困難

当事者調査で性被害など判明

公的な統計なく施策の不備も

障害のある女性に特有の困難を明らかにしよう
 と、DPI女性障害者ネットワーク(南雲君江代
 表)が調査した結果がこのほどまとまった。全国87
 人・227件の回答を見ると、35%が性的被害を経
 験したほか、働けないものと見なされる一方で家事
 や育児を当然の役割として求められるなど、障害者
 差別と女性差別が複雑に絡み合っている。行政は、
 障害の有無で統計を取ることがほとんどで、障害者施策か
 らも女性施策からも抜け落ちているのが実情だ。

「働いていることをすべし
 ねと言われるのは違和感がある」「障害があるから働
 く必要ないと言われた」と
 いった回答があった。

その一方、家事・子育て
 ・家族の介護(20件)では
 「夫は家事を少ししただけ
 で褒められる。私はやって
 当たり前、できないと障害
 のせいとされる」「(障害
 者に育てられる)子どもが
 かわいそうと言われた」な
 どの回答があった。

女性家事や出産・育児
 をして当然との見方がある
 半面、障害者はそうした役
 割を担えないと見られるこ
 ともあることが分かる。

こうした問題は複合差別
 と呼ばれ、国連の障害者権
 利条約は「障害のある女
 性」という条項を設けてい
 る。しかし政府が進める障
 害者基本法改正時に意見
 が出たが、条文の新設には
 至らなかった。

また、国の男女共同参画
 基本計画とDV防止法の基
 本方針は障害者への対応を
 指摘しているものの、同ネ
 ットが都道府県の各計画を
 調査したところ、障害女性
 に関して記述した自治体は
 少なく、支援は届いていな
 いと考えられるという。

調査は2011年5〜11
 月に実施。障害女性らで作
 る同ネットが関係団体など
 に呼び掛け、「障害があり
 女性であるために生きにく
 いと感じたこと」を調査票
 に記入してもらおうか対面で
 聞き取る方法で、計87人の
 経験を集めた。回答者の障
 害種別は肢体不自由と視覚
 が多いが知的、精神、発
 音に上りと2人きりになっ
 た。抱きつかれて胸を触
 られた」「母の恋人から性
 的虐待を受けた。母に言っ
 ても信じてもらえない」な
 どの声が寄せられた。

「施設で入浴の際、男性職
 員に身体を洗われた」「病
 院で男性がトイレ介助もす
 る」などと深刻だ。

逃げ出せない生活の場だ
 ったり、上下関係があった
 りして、抗議しにくいこと
 がうかがえる。また、性的
 被害に遭う人が少なくない
 半面、性を持つ存在として
 扱われていないと感じる人
 も多いという複雑さが現れ
 た。

就労(19件)に関しては
 ……

◆浅倉むつ子・早稲田大
 教授(労働法、ジェンダー
 法)の話「障害女性は「障
 害」「女性」という二つの特
 徴が重なるため、障害男性
 や非障害女性より一層、不
 利な立場におかれてきた。
 今回の調査は、障害女性が
 直面するさまざまな障壁を
 事実として明らかにした非
 常に貴重なものだ。障害者
 差別禁止法を立案する際
 は、この調査結果を生かし
 て、特に障害女性に対する
 差別の解消に取り組むため
 の条文化が必要と考える。

背景に「複合差別」

調査は2011年5〜11
 月に実施。障害女性らで作
 る同ネットが関係団体など
 に呼び掛け、「障害があり
 女性であるために生きにく
 いと感じたこと」を調査票
 に記入してもらおうか対面で
 聞き取る方法で、計87人の
 経験を集めた。回答者の障
 害種別は肢体不自由と視覚
 が多いが知的、精神、発
 音に上りと2人きりになっ
 た。

「働いていることをすべし
 ねと言われるのは違和感がある」「障害があるから働
 く必要ないと言われた」と
 いった回答があった。

その一方、家事・子育て
 ・家族の介護(20件)では
 「夫は家事を少ししただけ
 で褒められる。私はやって
 当たり前、できないと障害
 のせいとされる」「(障害
 者に育てられる)子どもが
 かわいそうと言われた」な
 どの回答があった。

女性家事や出産・育児
 をして当然との見方がある
 半面、障害者はそうした役
 割を担えないと見られるこ
 ともあることが分かる。

こうした問題は複合差別
 と呼ばれ、国連の障害者権
 利条約は「障害のある女
 性」という条項を設けてい
 る。しかし政府が進める障
 害者基本法改正時に意見
 が出たが、条文の新設には
 至らなかった。

また、国の男女共同参画
 基本計画とDV防止法の基
 本方針は障害者への対応を
 指摘しているものの、同ネ
 ットが都道府県の各計画を
 調査したところ、障害女性
 に関して記述した自治体は
 少なく、支援は届いていな
 いと考えられるという。

【回答の分類と件数】

性的被害	45件
夫や恋人などからの暴力	7件
就労	19件
恋愛・結婚・離婚	21件
性と生殖	12件
家事・子育て・家族の介護	20件
介助	16件
無理解	26件
教育	11件
制度・慣例	20件
女性として尊重されない	11件
医療の場で	16件
経済的な問題	5件
希望すること	8件
その他	25件
合計	262件

※集まった回答は227件だが、一つの回答が複数の
 側面を持つ場合は該当する項目それぞれに計上